

令和6年度社会福祉振興基金事業の助成先が決定しました！

社会福祉振興基金事業（小規模団体活動支援事業、民間福祉団体活動推進事業）の助成先を次のとおり決定しました。

1 小規模団体活動支援事業

(1) 共同作業所事業

	市町村名	団体名	事業概要
1	熊本市	プレジャーワーク株式会社	備品整備事業
2	錦町	NPO法人 くれよんのもり	環境整備事業
3	八代市	社会福祉法人みどり福祉会 就労支援センター ワークショップ八代	備品整備事業
4	水俣市	NPO法人 環境と福祉を結ぶ会グループ・エコ	環境整備事業
5	宇城市	社会福祉法人まつの木会 まつの木作業所	環境整備事業
6	熊本市	トイロハンドワークス	設備整備事業

(2) 子ども食堂事業

	市町村名	団体名	事業概要
1	菊池市	一般社団法人 ひのくにスマイルプロジェクト	備品整備事業
2	熊本市	ふじとみふれあい食堂	備品整備事業
3	熊本市	陽だまりの樹	環境整備事業

2 民間福祉団体活動推進事業

	市町村名	団体名	事業概要
1	熊本市	福祉ナースを育てる会	福祉現場で働くナースを育成するための学びの機会や就労支援、交流会や相談の開催
2	玉名市	地域協力隊「わくわく隊」	ものづくり等の体験活動を通じた児童放課後活動「わくわく活動」の開催
3	荒尾市	むらの保健室「小袋リング」	地域の高齢者や子ども達が交流するための居場所づくり事業
4	熊本市	全国パーキンソン病友の会 熊本県支部	パーキンソン病の理解や悩みについて、会員や医療関係者と共有・相談するための研修会の開催
5	荒尾市	ありあけみんなの広場	「乾物から考える防災食」をテーマとした調理体験会の開催
6	芦北町	NPO法人 ななうらステーション	集いの場「柵屋」を活用した「クノンヨーガ」や「ロボットプログラミング教室」等の体験会の開催
7	水俣市	親子のいのちきらめく会	シユタイナー教育アプローチによる体験型学習、芸術教育、手仕事、野外教育の開催
8	熊本市	熊本言友会	吃音者(児)や学校関係者、専門職による研修交流会の開催

オープンジョブ 福祉のシゴト！ HITOYOSHI・KUMA と ASO を開催



8月9日(金)は、人吉市東・西公民館で、8月24日(土)は、阿蘇保健福祉センターで、オープンジョブ福祉のシゴト！を開催しました。福祉のシゴトに興味を持つ学生や転職を考える求職者など人吉市は20名、阿蘇市では11名が参加しました。



【OPEN JOB人吉・球磨会場】 オープニングの講話では老人福祉施設と障がい者支援施設代表の職員から、仕事の魅力ややりがい、対象者に合ったケアの仕方についてのアドバイス等を語られました。事業所見学には、親子で参加した高校生もおり、「いろいろな事業所の方と直接話ができて、とても勉強になりました」と感想を述べていました。

市町村民生委員児童委員協議会会長研修会を開催

7月30日(火)・31日(水)の2日間、KKRホテル熊本で「市町村民生委員児童委員協議会会長研修会」を開催し、市町村民児協会長など87名が参加しました。

研修会1日目は、基調報告、行政説明の後、「地域共生社会の実現に向けた民生委員児童委員の役割」について熊本学園大学 社会福祉学部 福祉環境学科 特任講師の那須久史氏からご講義をいただき、最後に参加者同士のグループ協議を行いました。2日目は、「災害に備え、平時から取り組む地域での支援体制づくり」について、南阿蘇村及び芦北町民児協から実践報告があり、その後、グループ協議を行いました。各日のグループ協議は、大変活発な意見交換がなされており、全体協議でも積極的にご発表いただきました。



【季平会長の開会挨拶】

社会福祉法人法令関係研修会を開催

8月9日(金)、熊本県医師会館で「社会福祉法人法令関係研修会」を開催し、社会福祉法人の役員、施設長、事務担当者等121名が参加しました。



【森枝大輔 氏】

研修会では、本会の社会福祉法人経営相談事業相談員で弁護士の森枝大輔氏が講師となり「職員、利用者間のトラブルへの対応について～具体的事例を交えて～」をテーマに「職員と利用者とのトラブル」、「事故(介護事故、保育事故等)」、「虐待」、「カスタマーハラスメント」の項目ごとに具体的事例を交えて、トラブルが発生する理由やトラブルに対応する際の視点等について詳しく解説していただきました。

参加者からは、「事例に基づいた内容で、対応方法も具体的でわかりやすかった」などの感想が多く寄せられました。

運営適正化委員会委員が決定

県運営適正化委員会委員選考委員会の同意を得て、社会福祉法第83条に基づく県運営適正化委員会委員が、次のとおり決まりました。(任期：令和6年8月21日～令和8年8月20日) 【敬称略】

選考区分	委員所属団体	氏名	更新
公益を代表する者	県社会福祉士会	岡村 ゆかり	再
	県民生委員児童委員協議会	阿蘇品 宗 旭	再
福祉サービス利用援助事業の対象者を支援する団体を代表する者	県手をつなぐ育成会	池本 慎一	再
福祉サービスの提供者を代表する者	県老人福祉施設協議会	池田 裕伸	再
法律に関し学識経験を有する者	県弁護士会	三角 恒	再
医療に関し学識経験を有する者	県医師会	松本 武士	再
	県精神保健福祉士協会	原田 健一	再

各課トピックス

* お問合せは、県社協各課まで

総務企画課	福祉資金課
TEL 096-324-5454 / FAX 096-355-5440	TEL 096-223-6762 / FAX 096-324-5456
<p>◆特別賛助会員入会のご案内◆ 本県の地域福祉の推進のためには、県民の皆様をはじめ、企業、団体の皆様の主体的なご協力が必要です。多くの皆様のご賛同をいただき、目的達成のために特別賛助会員として入会いただきますようお願いいたします。 詳細は、総務企画課へお問合せいただくか本会ホームページをご確認ください。</p>	<p>◆教育支援資金(就学支度費)受付のご案内◆ 高校や大学等への入学の際に必要な支度費用(就学支度費)の申込みについては、早期に入学金等が必要となる場合があるため、その納入期限に応じて借入申込みが可能です。なお、既に支払った費用は対象となりませんのでご注意ください。 受付は、受験票等、受験が確認できる書類が整ってからとなります。</p>
地域福祉課	地域福祉権利擁護センター
TEL 096-324-5470 / FAX 096-355-5440	TEL 096-324-5474 / FAX 096-355-5440
<p>◆地域福祉活動実践アドバイザー 派遣事業のご案内◆ 地域福祉活動の推進や総合相談体制強化のため、市町村社協が希望する県内外の専門家等をアドバイザーとして派遣しています。 詳細については、別途送付している通知文書をご確認いただき、事業の利用をご希望の場合は、地域福祉課へご連絡ください。</p>	<p>◆契約締結審査会をご活用ください◆ 地域福祉権利擁護センターでは、初回契約締結時や支援計画の見直しの際に、専門的な見地から審査・確認することを目的として「契約締結審査会」を設置しています。 利用者の判断能力に疑義がある場合や、サービス提供が難しくなった場合、支援方法について悩んでいる場合などは早めにご相談ください。</p>
ボランティアセンター	施設団体支援課
TEL 096-324-5436 / FAX 096-324-5427	TEL 096-324-5462 / FAX 096-355-5440
<p>◆災害ボランティアセンターマッチング シミュレーション研修会のご案内◆ 日時 令和6年10月10日(木) 会場 県総合福祉センター3階 第4会議室 対象者 市町村社協の職員 参加費 無料 *本研修で使用する教材は、今後、災害VC運営者養成のためのツールとして貸出を予定しています。</p>	<p>◆社会福祉法人労務研修会のご案内◆ 日時 令和6年10月2日(水)14:00~16:00 形式 オンライン形式(Zoom使用) 内容 法改正と最低賃金について 講師 特定社会保険労務士 笠田英里氏 対象者 社会福祉法人の役員、施設長、事務担当者他 定員 250名 参加費 1人4,000円</p>
福祉人材・研修センター	ご案内
TEL 096-322-8077 / FAX 096-324-5464	
<p>◆スタートアップセミナー・基礎講座開催のお知らせ◆ 福祉の就活スタートアップセミナー (10:00~12:00) ・第1回 10月5日(土)・第2回 12月14日(土) 介護の仕事「基礎講座」(13:00~16:15) ・第1回 11月16日(土)・第2回 1月18日(土) 会場は、いずれも県総合福祉センター5階「研修ホール」 ※詳しくは、本会ホームページをご確認ください。</p>	<p>◆9月は「老人の日・老人週間」◆ 毎年9月15日は「老人の日」、15日から21日までの7日間は「老人週間」となっています。 関係福祉団体や施設・事業所におかれましては、期間中の啓発活動や各種行事の実施など、広報・周知活動にご協力をお願いします。</p>

